

## 長瀬 要石 講師の略歴

### 戦後日本の国土計画に携わって



アジアでは、我が国の都市計画は総合的取り組みが特徴とされていますが、講師が携わった全国総合開発計画はいわばその上位計画ともいえるべきものでした。そこで計画作業などの経験を踏まえて、国土計画が時代の要請にどう応えようとしたか、その果たした役割と留意点・反省点はなにか、なぜ長期展望が必要なのかなどについて、お話させていただきます。

主な経歴

昭和35年東京教育大学(現筑波大学)農村経済学科卒業

昭和35年農林省入省 同41年経済企画庁(現内閣府)に移る

昭和58年国土庁計画・調整局計画課長

平成元年国土庁計画・調整局長

平成3年経済企画庁物価局長

平成4年経済企画庁総合計画局長

平成4年経済企画庁調整局長

平成5年(財)機械振興協会経済研究所長

平成8年(株)富士通総研副理事長

平成9年海外経済協力基金副総裁

平成11年国際協力銀行副総裁

平成14年コーエイ総合研究所会長

現在 (公財)都市化研究公室評議員会議長

JICA 関連業務 中国西部開発金融制度改革調査(2004-2006年)[総括]、フィリピン内国歳入割当金(IRA)制度改善調査(2007-2008年)[総括]など、11件

### 主な著書・論文

表題	著作者等	出版社等	刊行年月
人・むら・国土を生かす田園型社会の展望	長瀬要石、小泉浩郎	筑波書房	1987.7
分水嶺に立つ日本経済 (日本図書館協会選定図書)	長瀬要石	筑波書房	1995.8
北東アジアのグランドデザイン	長瀬要石、小泉肇、中野有	日本経済評論社	2003.1
21世紀に向けた社会資本整備のあり方	長瀬要石	FRI Review vol 1	1997
社会資本ストックは維持更新期へ	長瀬要石	21世紀フォーラム 63号	1997.3
地球時代の東アジアと日本列島	長瀬要石	人と国土 21	2003.5
世界金融危機とアジアのインフラ整備	長瀬要石	経済調査研究レビュー 4	2009.3
戦略的な国造りフレームワーク策定と支援策	IDPS 編、長瀬要石(2章)	TDP 出版	2008.11
成果を高める開発協力のあり方	石田洋子編、長瀬(1章)	TDP 出版	2018.4
四全総の21世紀展望を顧みて(上・下)	長瀬要石	論壇 2018 Vol 3,4	2018.9,12
日本経済の分水嶺—平成から令和へ [電子書籍]	長瀬要石	22世紀アート社	近刊予定